

請願第6号

小中学校給食費の無償化を求める請願

紹 介 議 員
介 山 田 千 枝 子
山 杉 谷 伸 夫
林 伸 里 エ

小中学校給食費の無償化を求める請願

【請願の要旨】

向日市の小学校・中学校の給食費を無償にしてください。

【請願の理由】

学校給食は戦後まもなく子どもの栄養状態の改善を目的にはじめられ、今日まで「食育」として、人間の生活の基本となる食事、食文化を伝える教育のひとつになっています。また憲法26条では「義務教育は、これを無償とする」と明記しており、私たちは給食を単なる食事ではなく「教育（食育）」であると捉え、憲法26条にもとづき学校給食も無償とするのが本来ではないかと考えます。

京都府内では伊根町・井手町・和束町・笠置町・南山城村の5町村が、無償化に踏み出しました。全国では小学校のみ・中学校のみも含めて給食費無償化は2017年の76自治体から、2022年12月には254、2023年4月には300、11月現在は500を超えて広がっています。人口の少ない市町村だけではなく、大阪市などの政令指定都市や、群馬県や沖縄県のように県全体で取り組みをすすめている自治体もあります。政府も2023年3月31日に、少子化対策のたたき台として給食費の無償化を正式に公表していますが、全国では自治体独自の無償化が進んでいます。

私たちは給食費の無償化は、どこに住んでいても等しく教育が受けられる子どもたちの権利と考え、国の予算化を待つのではなく、ぜひ向日市において小学校・中学校の給食費を無償化にして、子どもたちの権利を保障して欲しいと願っています。

請願署名2, 198筆を添えて提出いたします。

令和5年11月24日

請 願 者

向日市議会議長 上 田 雅 様